

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT 先進国国債利回り

【2019年9月2日～2019年9月6日】

国債利回りは上昇

- ◆ 香港や英国の政治混乱を巡る懸念が和らいだことや、米中両政府が10月初めに閣僚級協議を開催するとの報道を受けて、投資家のリスク志向が強まり安全資産とされる国債が売られました。
- ◆ 8月の米ISM非製造業景況指数が市場予想を上回ったことや米賃金が堅調に増加したことなども国債利回りの上昇につながりました。

(%)  米国10年国債利回り



(%)  日本10年国債利回り



(%)  フランス10年国債利回り



(注) データは2019年8月6日から2019年9月6日 (日次)。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

ちよコツとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

【2019年9月2日～2019年9月6日】

リスクオンによる円売りの動き

- ◆米中両政府が10月初めに閣僚級の貿易協議を開催するとの報道を受けて、円を売る動きが優勢となりました。
- ◆豪ドルは米中通商協議への楽観的な見通しが広がったことに加え、RBA（豪州準備銀行）による追加利下げ観測が後退したことなどから買い戻しの動きが広がり円は対豪ドルで大幅に売られました。

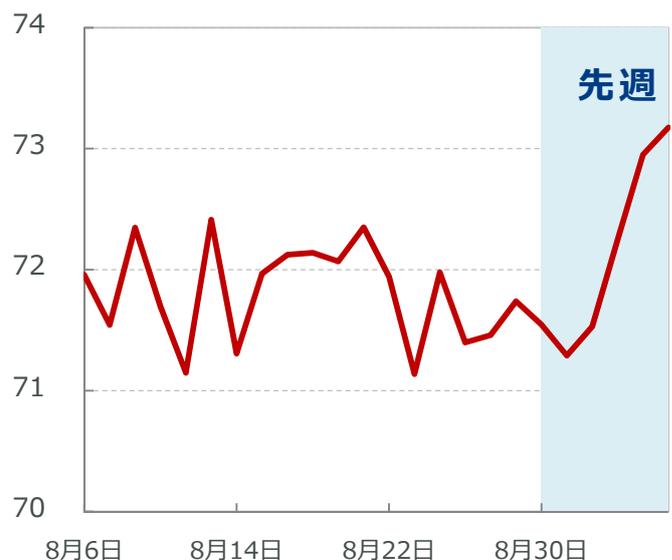
 **米ドル円**



 **ユーロ円**



 **豪ドル円**



(注) データは2019年8月6日から2019年9月6日（日次）。

(出所) Bloombergのデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成